

変動型最低制限価格の算出方法について【郵便入札】

あらかじめ公表している予定価格(税込み)の税抜き金額に変動係数を掛け、千円未満切り捨てた金額が、変動型による税抜き最低制限価格となります。

【税抜き予定価格】 × 【変動係数】 = 変動型最低制限価格（千円未満切り捨て）

変動係数の決定方法は、次のとおりです。

【手順①】 応札者が入札書に記載する3桁の数字（くじ番号①）を合計②します。

（入札書にくじ番号の記入がない場合は、「000」とします。）

【手順②】 合計②を変動係数のパターン数(固定値)10③で割ったときの余りの数字に対応した係数が、本入札における変動係数となります。

応札業者	くじ番号
	①
A社	123
B社	111
C社	585
D社	451
E社	222
〔合計〕	1,492 …… ②

1,492 ② ÷ 10 ③ = 149 余り 2

【変動係数と余りの対応表】

変動係数	余り
0.891	0
0.892	1
<u>0.893</u>	<u>2</u>
0.894	3
0.895	4
0.896	5
0.897	6
0.898	7
0.899	8
0.900	9

【変動係数と余りの対応表】により、変動係数は0.893となります。

変動係数のパターン数(固定値) 10通り …… ③